

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 第1回雇用就労部会オンライン部会		
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター		
開催日時	令和4年8月31日(水) 18:00～19:00		
開催場所	ZOOMによるWEB開催		
出席者	部会員	出席26名 和泉部会長(はしどいりれいと) 梶野副部会長(音羽協働センター) 原田副部会長(ふれん) 宮田(すまいる946) 坂上、桜岡、伊藤、種村、及川(すてっぷ) 上村(あいある) 佐々木(さはみす) 竹谷、田村(あらんじえ) 宮下(工房かのん) 高橋(はしどいぶるうむ) 新保、山崎、山形、宮越、中村、酒井(ふれん) 小西(サン・フラワー) 鈴木(ぱさーじゅ) 伊藤(れぼぜ)、成田(中標津支援学校) 高谷、阿部(はしどい学園) 議事録担当：竹谷(あらんじえ) (敬称略)	
	その他	なし	
	傍聴者	なし	
	事務局	出席3名 障がい福祉課：辻野専門員、船坂専門員 釧路市障がい者基幹相談支援センター：近藤 (敬称略)	
会議次第	1. 開 会 2. 挨 拶 雇用就労部会長 和泉 宣也 3. 議 事 ① グループワーク Aグループ～生活・意欲・作業遂行について Bグループ～健康面・利用者アセスメントについて Cグループ～障がい特性について ② 発表 4. 閉 会		

議 事 内 容

1. 開 会

2. 挨拶 雇用就労部会長 和泉宣也

3. 議 事

グループワーク

Aグループ

テーマ：生活・意欲・作業遂行について

メンバー：和泉、宮田、坂上、桜岡、上村、佐々木、竹谷

Bグループ：

テーマ：健康面・利用者アセスメントについて

メンバー：原田、及川、伊藤(厚)、種村、宮下、高橋、新保、山崎

Cグループ

テーマ：障がい特性について

メンバー：梶野、小西、鈴木、伊藤(克)、山形、宮越、中村

【発表】

Aグループ

◆検討した内容

①生活サポートの方法について

②意欲の向上について

◆部会員からの意見

①生活サポートの方法について

- ・入浴に入る習慣が定着しない方について、本人に繰り返し説明を行う。
- ・失禁等が見られる方は紙パンツの着用等工夫。
- ・体臭や服の生乾き臭等については、消臭効果のある洗剤に替えただけで効果あり。
- ・グループホームや下宿等の管理者と連携。作業時の服装等で本人が理解できない場合は家族にも伝えている。
- ・グループホームから通所している場合、グループホームを訪問、洗濯の仕方、干し方、洗う頻度を確認して指導したことがある。

②意欲の向上について

- ・家族が入院し不調になっている人がいる。病院受診を勧め、仕事量や仕事の時間を減らす事や作業種も変更するなど工夫を行う。
- ・積極的に声掛けし、一緒に作業することで、エンジンがかかってくる。
- ・モチベーションを上げるために、休みが多いと工賃が下がる事を伝えている。働き出す例がある。仕事を選び好みする人には身だしなみの改善など条件を付ける。
- ・体調が不調の場合、身体を動かすと気分が変わることがある。

議 事 内 容

- ・理解力はあるが行動が伴わない利用者が「前の事業所ではやりたくないというのと休めた。お茶を出してくれた」という発言に対して、厳しく指導してよいのか悩む

Bグループ

◆検討した内容

- ①アセスメントの取り方について
- ②利用者の健康管理やダウン症者の高齢化について

◆部会員からの意見

- ①アセスメントの取り方について

- ・職員同士でのミーティングでの情報共有や家族、相談支援事業所の相談員との連携の中で知り得た情報、本人と面談した上で見えてきたものをまとめて本人の計画を作成。
- ・目的に応じたツールの活用で本人の取り巻く環境に応じてアセスメントを行う。
- ・学校に関しては本人の自己理解を尊重し、成績表など目に見えるもので提示していくように取り組んでいる。

- ②利用者の健康管理やダウン症者の高齢化について

- ・専門家にコンサルタントを依頼し、具体的に健康意識についての情報提供を提供できるように準備をする。
- ・職員自身が、健康に対する意識やダウン症の方が高齢により現れる認知機能の低下について学び、利用者の目的に沿って支援できるかがポイントになってくる。

Cグループ

◆検討した内容

- ①利用者・職員のモチベーションの向上について

◆部会員からの意見

- ①利用者・職員のモチベーションの向上について

- ・利用者間の年齢層がバラバラで価値観の違いが出てきている。
- ・所属年数が長くなると作業に対するモチベーションが上がらない。出来た事を評価したり、目標を設定し、選択肢を増やすことでやる気に繋げたい。
- ・利用者だけでなく職員のモチベーションが上がらないのも課題。
- ・職員全体で何をやり遂げた達成感を得られる事をしたい

3. 閉会

以上